

三江線と公共交通を考える集い

昨年10月、JR西日本により三江線の廃止が検討課題であると表明され、沿線自治体に衝撃が走りました。署名活動や各種集会、存続を求める声は沿線市町村だけでなく、インターネットを通じ、全国から、海外からも寄せられています。

現在はJR西日本と関係6市町村の検討会議において持続可能な地域交通のあり方について論議され、経過報告をおこないながら、最終判断は三江線改良促進期成同盟会が下すこととなっております。厳しい状況が先行論議となりがちですが、地方創生、過疎化・公共交通・観光振興・教育・文化など、さまざまな視点から三江線のありかたを問い結論を出すべきであると考えます。

平成15年広島県のJR可部線、可部～三段峡間が廃止されました。平成10年JR西日本が廃止検討を表明以来、可部線沿線では署名活動・決起大会・存続大行進・シンポジウム・コンサート・企画列車運行など、自治体と幼児からお年よりまで町民一体となって歴史に残る運動が展開されました。残念ながら可部～三段峡間は廃止（一部来年度復活）となりましたが、このたび、可部線存続運動のリーダー的役割を果たされた高下務様をお迎えし、運動の成果と教訓・廃線後の町の状況について、御講演いただくこととなりました。私たちが直面しております三江線存続問題に助言いただけるものと思いますのでぜひご来場くださいますようお願い申し上げます。

ローカル線、失くされた跡に

残されたものは・・・

講演 高下 務 (三段峡ホテル総支配人)

日時 平成28年6月23日(木)

(19:00～21:00)

場所 島根県邑智郡川本町 本町集会所

高下 務 プロフィール

可部線(可部～三段峡)存続を求める運動の決起大会・シンポジウム・存続大行進など町民の先頭に立って奮闘される。論文「田園都市と赤字ローカル鉄道の再生」は「毎日新聞郷土提案」で入賞、広島県最優秀賞を受賞。現 三段峡ホテル総支配人 元 戸河内観光協会会長・商工会事務局長 県立加計高校PTA会長・可部線存続協議会企画委員などを歴任。



主催 がんばれ三江線の会 三江線コンサート実行委員会

連絡先 武田 (090-7370-3337) 有田 (090-8064-2818) 木村 (090-3176-1848)

三江線と公共交通を考える集い

昨年10月、JR西日本により三江線の廃止が検討課題であると表明され、沿線自治体に衝撃が走りました。署名活動や各種集会、存続を求める声は沿線市町村だけでなく、インターネットを通じ、全国から、海外からも寄せられています。

現在はJR西日本と関係6市町村の検討会議において持続可能な地域交通のあり方について論議され、経過報告をおこないながら、最終判断は三江線改良促進期成同盟会が下すこととなっております。厳しい状況が先行論議となりがちですが、地方創生、過疎化・公共交通・観光振興・教育・文化など、さまざまな視点から三江線のありかたを問い結論を出すべきであると考えます。

平成15年広島県のJR可部線、可部～三段峡間が廃止されました。平成10年JR西日本が廃止検討を表明以来、可部線沿線では署名活動・決起大会・存続大行進・シンポジウム・コンサート・企画列車運行など、自治体と幼児からお年よりまで町民一体となって歴史に残る運動が展開されました。残念ながら可部～三段峡間は廃止（一部来年度復活）となりましたが、このたび、可部線存続運動のリーダー的役割を果たされた高下務様をお迎えし、運動の成果と教訓・廃線後の町の状況について、御講演いただくこととなりました。私たちが直面しております三江線存続問題に助言いただけるものと思いますのでぜひご来場くださいますようお願い申し上げます。

ローカル線、失くされた跡に

残されたものは・・・

講演 高下 務 (三段峡ホテル総支配人)

日時 平成28年6月23日(木)

(19:00～21:00)

場所 島根県邑智郡川本町 本町集会所

高下 務 プロフィール

可部線(可部～三段峡)存続を求める運動の決起大会・シンポジウム・存続大行進など町民の先頭に立って奮闘される。論文「田園都市と赤字ローカル鉄道の再生」は「毎日新聞郷土提案」で入賞、広島県最優秀賞を受賞。現 三段峡ホテル総支配人 元 戸河内観光協会会長・商工会事務局 局長 県立加計高校PTA会長・可部線存続協議会企画委員などを歴任。



主催 がんばれ三江線の会 三江線コンサート実行委員会

連絡先 武田 (090-7370-3337) 有田 (090-8064-2818) 木村 (090-3176-1848)